

8 課程博士学位論文作成要領

学位論文の審査を願い出る者は、この作成要領に従って書類を作成し、書類提出に当たっては、あらかじめ指導教員に提出書類の点検を受けること。

I 学位論文審査願

別紙様式1に準じて1部作成すること。

II 論文目録

別紙様式2に準じて1部作成すること。

1 題目について

- ① 題目（副題を含む。）は、提出する学位論文のとおり記載すること。
- ② 英語の場合は、題目の下にその和訳を（ ）を付して併記すること。

2 印刷公表の方法について

- ① 公表は単行の書籍又は学術雑誌等の公刊物（以下「公表誌」という）に登載して行うこと。
申請者が研究及び論文作成の主働者であること。（例：申請者が筆頭著者であること、当該論文が学位請求論文である旨明記されていること等が判定基準となる。）
- ② 公表は原則として学位論文そのものを全文公表すること。ただし、若干の修正を加え、あるいは研究内容に直接影響しない部分を除外して発表することは差し支えない。また、学位論文の内容について、別の題目で公表した場合も公表したものとすることができる。
- ③ 学位論文は、編・章等その構成上の区分により、あるいは内容上研究事項別に、分割公表することができる。
- ④ 公表誌は、学術資料として、大学、その他の学術機関に保存され、一般に随時閲覧し得るものであること。
- ⑤ 学位論文全編をまとめて公表したものについては、その公表年月、公表誌名（雑誌の場合は巻・号）、発行書名及び発行所等を記載すること。また、学位論文を編・章等の区分により公表したものについては、それぞれの区分ごとに、公表の方法及び時期を記載すること。
- ⑥ 学位論文（編・章）について、別の題目で公表した論文をもって、公表したものとすることは、その公表題目を記載すること。
- ⑦ 未公表のものについては、次の記載例を参照の上、その公表の方法及び時期の予定を記載すること。

〔記載例〕

すでに投稿し、学会等において、掲載期日が決定しているが、学位論文提出時において、印刷公表されていないもの。

題目○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○学会誌○巻○号

平成○年○月○日掲載予定

上記の場合、掲載予定証明又は掲載決定通知のコピーを1部添付すること。

III 学位論文

1 共著者のある論文の場合は、次の条件を満たしているものとする。

- ① 学位論文の共著者全員から当該論文を申請者の学位論文とすることについての明白な了解を示す文書が必要である。

② 共著者の数は、3名以内であること。ただし、研究の内容・方法によってはこの限りではない。

2 論文の作成と提出部数について

- ① 論文の表紙は、記入例に従って作成すること。
- ② 提出部数について
 - イ 電子媒体（CD-R、作成方法は別途指定する）： 1部
 - ロ 冊子（装丁は問わない）： 審査委員の数と同数

IV 論文内容の要旨

- 1 別紙様式3に準じて学位論文の数と同数作成すること。
- 2 原則として日本語（1,000～2,000字）でまとめること。

V 履歴書（別紙様式4に準じて1部作成すること）

- 1 氏名について
 - 戸籍のとおり記入し、通称・雅号等一切用いないこと。
- 2 現住所について
 - ① 住民票に記載されている住所（公称地名・番地）を記入すること。
 - ② 学位記授与式の通知，その他通信上支障のないよう，団地・宿舍名，番号等記入すること。
- 3 学歴について
 - ① 入学・休学・復学・退学・卒業・修了その他在籍中における異動について，もれなく記入すること。
 - ② 在籍中における学校の名称等の変更についても記入すること。
 - ③ 本研究科における学歴については，次の要領で記入すること。
平成〇〇年4月1日神戸大学大学院保健学研究科保健学専攻博士課程後期課程入学又は進学
平成〇〇年3月25日神戸大学大学院保健学研究科保健学専攻博士課程後期課程修了見込み
- 4 職歴について
 - ① 常勤の職について，その勤務先，職種等は年次を追って記入すること。ただし，非常勤の職であつても，特に教育・研究に関するものについては記入すること。
 - ② 現職については，当該職について記入した箇所に「現在に至る」と明示すること。
- 5 学会及び社会における活動等について
 - ① 学位審査の参考になると思われる学会活動及び研究歴について，年次を追って又は事項別に記入すること。
 - ② 学術に関する研究歴として記入する事項は，およそ次のようなものがある。
 - イ 研究課題（共同研究を含む。）に関するもの。
 - ロ 研修に関するもの。
 - ハ 学術調査及び学術奨励金に関するもの。
 - ③ 学歴又は職歴として記入することが適当なものについては，この欄に重複して記入しないこと。
- 6 賞罰について
 - 特記すべきものと思われるものを記入すること。

博士論文

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

(外国語の場合は、括弧書きで和訳を付すこと)

平成○○年○○月○○日

神戸大学大学院保健学研究科保健学専攻

○ ○ ○ ○

(論文本文が英文の場合、表紙の氏名は英文と和文を併記すること)